

創業者出身地への学生派遣プログラム 2014 概要について

2010年に設置された社会連携機構のもとにおかれた地域連携推進センターでは、本学創業者出身地（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力に関する協定を締結し、さまざまな連携事業を推進していくことを核に多様な連携事業を推進しています。

2011年度には、鳥取県鹿野町への留学生対象の日本体験プログラムを実施し、留学生に日本の原風景や伝統文化を体験させ、都会ではなかなか触れることのできない日本の魅力を知ってもらうプログラムを実施し好評を博しました。このプログラム実績を受け、2012年度からは、創業者出身地であるそれぞれの自治体の抱える課題に対して、学生と地域の人々の交流・連携を通じた「地域活性化への提言」を行う「創業者出身地への学生派遣プログラム」を開始しました。現地における学生と地域住民らとの交流は、2012年3月に文部科学省と共催した*「熟議」形式を学生が主体となって実施し、課題や問題点を絞り込み、現地調査・取材を経たのち、再び「熟議」を通じて解決方法や対策を成果としてまとめ、政策提言する形式として実施しています。現地でのプログラム終了後、グループごとに成果報告書をまとめ、各地域に対して成果内容を報告発表します。

実施3年目となる2014年度は、昨年度の参加学生の提案を受け、現地事前調査の実施時期を改善するなど、より充実したプログラム内容を展開しています。

*「熟議」形式とは、

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな人々が、対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換しながら「解決策・対応策の提言」をまとめるという協働作業を行う場のこと。

1. 実施スケジュール

募集期間 5月 1日～5月20日

募集ガイダンス

5月 8日 駿河台、5月 9日 和泉、 5月12日 駿河台、中野

5月13日 生田、 5月14日 駿河台、和泉

6月13日 第1回ガイダンス（駿河台キャンパス リバティタワー14階1145教室）

19:00 参加者ガイダンス

19:10 地域別レクチャー・グループワーク（～21:00）

6月20日 第2回ガイダンス（出発直前ガイダンス）19:00～

（駿河台キャンパス リバティタワー14階1142・1147・1148教室）

事前現地調査（1泊2日）

天童市・鯖江市 6月28日～29日

8月 1日 第3回ガイダンス

(駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311C教室)

13:00 著作権研修 (講師:今村哲也情報コミュニケーション学部准教授)

15:00 グループワーク

8月 2日 第4回ガイダンス

(駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311C教室)

10:00 グループワーク

13:00 ファシリテーション研修

(講師:源由理子明治大学グローバル・ガバナンス研究科教授)

16:00 グループワーク

現地調査

鳥取県 8月 5日～ 9日 (4泊5日)

天童市 8月19日～22日 (3泊4日)

鯖江市 8月25日～28日 (3泊4日)

9月30日 成果報告書提出

10月19日 成果報告会 (明治大学駿河台キャンパス ホームカミングデー会場内)

10月25日 学生派遣プログラム参加者による熟議FINAL

2. 参加人数=35名

(1) 鳥取県 11名 (男子7名・女子4名)

(2) 天童市 12名 (男子6名・女子6名)

(3) 鯖江市 12名 (男子7名・女子5名)

以上